

平成30年7月3日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学



「水素社会に向けた『やまなし燃料電池バレー』の創成」  
FCyFINE シンポジウムの開催について

平成29年9月に文部科学省から「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」の採択を受け、山梨大学、山梨県、企業が協働で「水素社会に向けた『やまなし燃料電池バレー』の創成」事業を実施しております。このたびは本事業の取り組みを広く社会に発信するためシンポジウムを開催します。(本シンポジウムは、事業開始後初めての開催) つきましては、取材方よろしくお願いたします。

記

日 時：平成30年7月9日（月）14：45～16：30

場 所：ベルクラシック甲府（山梨県甲府市丸の内1丁目1-17）

※別添プログラムを参照願います。

※ 地域イノベーション・エコシステム形成プログラムとは

地域大学のコア技術等を核に、地域内外の人材や技術を取り込み、グローバル展開が可能な事業化計画を策定し、地域の成長と共に国富の増大に資する事業化プロジェクトを推進することにより、日本型イノベーション・エコシステムと地方創生を実現するものです。

※ 事業概要

本事業は、電極触媒、ガス拡散層（GDL）一体型金属セパレータ、触媒層付き電解質膜の製造など、山梨大学と地域に蓄積された燃料電池技術の強みを更に発展させ、新たな燃料電池スタック及びシステムを創出し、電源及び燃料電池自動車等への展開を図ります。また、地域内外の企業と連携し、今後到来する水素社会に向けた事業化を推進します。事業化プロジェクトとして、①電源用燃料電池システム事業、②燃料電池自動車向け、GDL 一体型金属セパレータ供給事業、③新規の触媒層付き電解質膜製造装置事業、を実施しています。

（事業に関する問合せ先）

山梨大学 水素・燃料電池技術支援室

TEL：055-254-7161

（広報担当）

山梨大学 総務部総務課広報企画室

TEL：055-220-8006

E-mail koho@yamanashi.ac.jp

～文部科学省地域イノベーションエコシステム形成プログラム～



「水素社会に向けた『やまなし燃料電池バレー』の創成」

FCyFINEシンポジウム2018 プログラム [平成30年7月9日(月)開催]

時間	演 目	会 場
14:30～	(シンポジウム受付)	ベルクラシック甲府 (3F ロビー)
	<b>【FCyFINEシンポジウム2018】</b>	3F エリザベート
14:45～	1. 開会	
	2. 挨拶	
	山梨大学	島田 眞路 学長
	山梨県産業労働部	佐野 宏 部長
	文部科学省科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課	西條 正明 課長
15:00～	3. 講演	
	I : 文部科学省の地域イノベーション事業に関わる講演	
	講師: 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課 西條正明課長	
	II : 「FCyFINE事業の取り組み内容について」	
	講師: FCyFINE 永田裕二事業プロデューサー	
	III : 「やまなし水素・燃料電池バレーの実現に向けた取り組み」	
	講師: 山梨県産業労働部 新事業・経営革新支援課 丹沢 竜課長	
	IV : 「山梨大学の水素・燃料電池用材料の研究開発」	
	講師: 山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター 飯山明裕センター長	
16:30	4. 閉会挨拶	早川 正幸 理事